



7月のまつえだより

むし歯は早めの発見が鍵

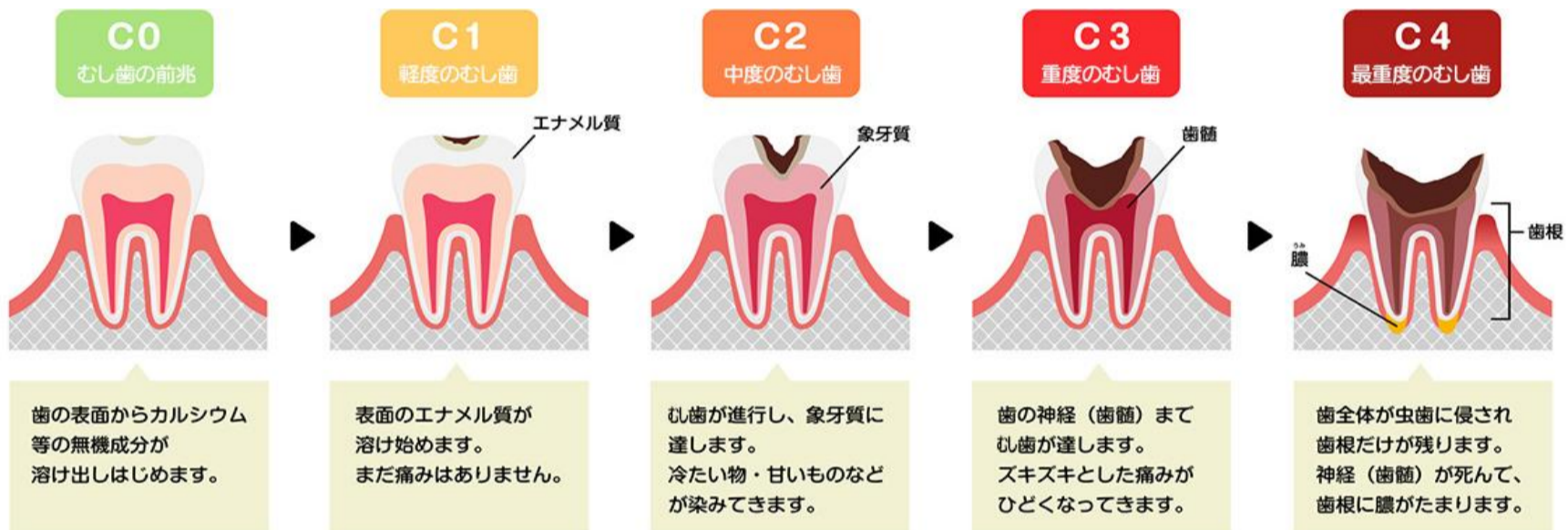


ここ数日、
歯の痛みがあったけど、
仕事が忙しくて我慢して
いたら、痛みが引きました。
とくに歯医者さんに行かなくてもいいですよね？

Q & A



そのまま放置していると、もっとひどい痛みや腫れがいずれでもかもしません。歯医者さんの受診を強くおすすめします。



虫歯(むし歯)は、ミュータンス菌などの虫歯原因菌が産出する酸が原因で、歯の表面を覆うエナメル質が細菌によって溶かされることで始まり、進行すると歯に穴が空いてしまい、内部構造や神経にまで影響を及ぼし、自分の歯を失うことになってしまいます。

その進行にはいくつかの段階があり、それぞれで症状や治療方法が異なります。虫歯(むし歯)は早期発見が鍵となりますが、進行度に応じた適切な治療が必要です。虫歯を治療しないまま放置してしまうとどんどん進行していく疾患なので、自然治癒はしません。虫歯を放置してしまうと、神経も腐敗し、自分の歯を失うことになりかねません。

むし歯治療は早期発見が鍵

虫歯(むし歯)は進行すればするほど治療が複雑になり、歯の保存が難しくなります。特にC3やC4の段階では治療期間も長くなり、費用もかかってしまいます。

一方、C0やC1の段階で発見できれば、痛みを伴わない簡単な処置で済むことがほとんどです。定期検診や正しい予防習慣を取り入れることで、虫歯(むし歯)のリスクを大幅に減らすことができます。

当院では虫歯(むし歯)の早期発見と予防に力を入れており、お一人おひとりに合った予防、治療プランを提案しています。

虫歯(むし歯)が気になる方、予防を徹底したい方は、ぜひお気軽にご相談ください。

